

南朝妙法殿

金峯山寺は、1958年にこの南朝妙法殿を吉野朝皇居の跡地に建設しました。この建物は、動乱の時代である南北朝時代(1336-1392)の吉野におられた天皇四帝および、四帝に仕えた人々、さらに第2次世界大戦で命を落とした数多くの人々の英霊を祀るために建てられました。毎年10月15日に、四人の天皇の霊を敬う法要が行われます。

妙宝殿の本尊は釈迦如来像です。釈迦如来像は、南朝の皇居の跡に建てられた実城寺のご本尊です。